



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年 8月 1日

上場会社名 キッセイ薬品工業株式会社

（コード番号：4547 東証第1部）

（URL <http://www.kissei.co.jp/>）

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 神澤 陸雄

問合せ先責任者 役職名 取締役財務管理部長 氏名 佐藤 公衛 （TEL：(0263) 25-9081）

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（百万円未満切捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期 第1四半期	16,104	4.7	1,647	46.5	1,673	32.7	1,058	31.6
18年3月期 第1四半期	15,375	△2.1	1,124	△56.9	1,260	△54.3	804	△59.4
(参考) 18年3月期	64,007		1,877		2,700		2,045	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期 第1四半期	19	51	17	06
18年3月期 第1四半期	14	81	13	04
(参考) 18年3月期	37	31	33	49

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期における業績は、売上高161億4百万円（前年同期比4.7%増）、営業利益16億4千7百万円（前年同期比46.5%増）、経常利益16億7千3百万円（前年同期比32.7%増）、四半期純利益10億5千8百万円（前年同期比31.6%増）となりました。

医薬品事業の売上高は148億8千万円（前年同期比1.5%増）となりました。本年4月に薬価基準の引下げが実施され、既存の製商品の売上への影響がありましたものの、5月11日に前立腺肥大症に伴う排尿障害改善薬「ユリーフ®カプセル」（一般名：シロドシン）を新発売（当社と第一製薬株式会社が同一製品名にて共同販売）いたしましたほか、一昨年5月に発売いたしました糖尿病治療薬「グルファスト®錠」、昨年9月に発売いたしました口腔乾燥症状改善薬「サラジェン®錠」の育成を図るとともに、既存の製商品につきましても積極的な医薬情報活動を推進いたしました。また、ライセンスアウトに伴う技術料売上などが増加いたしました。その他の事業の売上高は、12億2千3百万円（前年同期比72.2%増）となりました。これまで非連結子会社でありました株式会社ハシバ920につきまして前連結会計年度より新たに連結子会社といたしましたことなどによります。

利益面では、引き続き新製品の育成のための諸経費等を積極的に投入しておりますが、売上高の増加により、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに増益となりました。

研究開発面では、承認申請中でありますグルファストの効能追加（α-グルコシダーゼ阻害剤との併用療法：昨年10月申請）及びサラジェンの効能追加（シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状の改善：昨年12月申請）の承認取得に向けたフォローを行いましたほか、各テーマの研究開発を推進いたしました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期 第1四半期	175,137	123,949	70.7	2,281 85
18年3月期 第1四半期	165,865	120,099	72.4	2,211 07
(参考) 18年3月期	174,114	124,259	71.4	2,288 70

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期 第1四半期	2,469	△2,368	△861	48,886
18年3月期 第1四半期	1,374	△516	△557	49,314
(参考) 18年3月期	3,070	△1,570	△1,490	49,647

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期の財政状態は、総資産が前連結会計年度末と比較して10億2千2百万円増加しております。また、純資産は3億1千万円減少し、自己資本比率は70.7%となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が増加したこと、法人税等の支払額が減少したことなどにより、対前年同期比10億9千5百万円増の24億6千9百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券及び投資有価証券の取得と売却による差引き支出が増加したことなどにより、対前年同期比18億5千1百万円支出増の23億6千8百万円の資金支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の返済による支出が増加したこと、増配により株主配当金が増加したことにより、対前年同期比3億4百万円支出増の8億6千1百万円の資金支出となりました。

現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は前連結会計年度末より7億6千1百万円減少し、48億8千6百万円となりました。

【参考】平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	33,400	1,500	1,100
通期	67,000	3,350	2,130

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 39円 24銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

平成19年3月期の業績予想につきましては、中間期・通期とも平成18年5月15日の決算公表時と変更はありません。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

1. 四半期連結貸借対照表

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	35,415	36,172	△756		37,187
2. 受取手形及び売掛金	25,408	26,413	△1,004		25,194
3. 有価証券	20,434	15,888	4,546		20,237
4. たな卸資産	13,674	10,041	3,633		12,662
5. 繰延税金資産	1,774	2,084	△310		1,398
6. その他	5,581	5,720	△139		5,789
7. 貸倒引当金	△6	△4	△2		△4
流動資産合計	102,282	96,316	5,965	6.2	102,464
II 固定資産					
(1)有形固定資産					
1. 建物及び構築物	11,786	11,816	△29		11,876
2. 土地	13,402	12,660	742		13,402
3. その他	3,573	2,916	656		3,370
有形固定資産合計	28,762	27,393	1,368	5.0	28,649
(2)無形固定資産	3,596	3,802	△205	△5.4	3,593
(3)投資その他の資産					
1. 投資有価証券	36,947	33,576	3,370		35,795
2. 繰延税金資産	250	466	△216		256
3. その他	3,413	4,418	△1,005		3,470
4. 貸倒引当金	△115	△109	△6		△115
投資その他の資産合計	40,495	38,353	2,142	5.6	39,406
固定資産合計	72,854	69,549	3,305	4.8	71,650
資 産 合 計	175,137	165,865	9,271	5.6	174,114

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	9,197	8,469	728		9,193
2. 短期借入金	2,464	2,274	190		2,664
3. 1年以内償還予定転換社債	9,586	—	9,586		9,586
4. 未払法人税等	1,105	948	156		378
5. 賞与引当金	1,049	1,068	△18		1,402
6. その他の引当金	804	806	△2		960
7. その他	7,623	5,524	2,098		5,749
流動負債合計	31,831	19,092	12,738	66.7	29,935
II 固定負債					
1. 転換社債	12,191	21,777	△9,586		12,191
2. 長期借入金	108	133	△24		108
3. 繰延税金負債	2,091	—	2,091		2,493
4. 退職給付引当金	3,584	3,359	224		3,641
5. 役員退職慰労引当金	1,379	1,317	61		1,388
6. その他	1	—	1		1
固定負債合計	19,356	26,587	△7,231	△27.2	19,824
負債合計	51,187	45,680	5,506	12.1	49,760
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	85	—	—	94
(資本の部)					
I 資本金	—	24,219	—	—	24,219
II 資本剰余金	—	24,111	—	—	24,112
III 利益剰余金	—	71,569	—	—	71,388
IV その他有価証券評価差額金	—	4,186	—	—	8,599
V 自己株式	—	△3,988	—	—	△4,060
資本合計	—	120,099	—	—	124,259
負債、少数株主持分及び資本合計	—	165,865	—	—	174,114
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	24,219	—	—	—	—
2. 資本剰余金	24,112	—	—	—	—
3. 利益剰余金	71,776	—	—	—	—
4. 自己株式	△4,070	—	—	—	—
株主資本合計	116,037	—	—	—	—
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	7,820	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	7,820	—	—	—	—
III 少数株主持分	91	—	—	—	—
純資産合計	123,949	—	—	—	—
負債、純資産合計	175,137	—	—	—	—

2. 四半期連結損益計算書

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率(%)	金額(百万円)
I 売上高	16,104	15,375	728	4.7	64,007
II 売上原価	6,410	6,191	218	3.5	28,288
返品調整引当金戻入額	17	23	△6	△25.4	23
返品調整引当金繰入額	14	24	△10	△41.7	17
売上総利益	9,697	9,183	513	5.6	35,725
III 販売費及び一般管理費	8,049	8,058	△8	△0.1	33,848
営業利益	1,647	1,124	522	46.5	1,877
IV 営業外収益	220	216	4	2.2	1,266
1. 受取利息	10	13	△2		89
2. 受取配当金	186	141	44		296
3. 有価証券売却益	2	—	2		69
4. 有価証券評価益	—	6	△6		679
5. 為替差益	—	32	△32		43
6. その他	20	21	△1		87
V 営業外費用	195	80	114	143.5	443
1. 支払利息	50	49	1		213
2. 有価証券評価損	117	—	117		—
3. その他	26	30	△3		229
経常利益	1,673	1,260	412	32.7	2,700
VI 特別利益	128	267	△139	△51.9	1,330
1. 投資有価証券売却益	128	267	△139		1,330
VII 特別損失	12	271	△258	△95.3	443
1. 固定資産処分損	12	12	△0		33
2. 投資有価証券評価損	—	—	—		3
3. 減損損失	—	258	△258		258
4. 約定補償金	—	—	—		148
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,789	1,257	531	42.3	3,587
法人税、住民税及び事業税	976	742	234	31.6	1,419
法人税等調整額	△243	△281	38	13.8	119
少数株主損益	△2	△6	4	60.7	2
四半期(当期)純利益	1,058	804	254	31.6	2,045

3. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
区 分	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,789	1,257	3,587
減価償却費	760	742	3,138
減損損失	—	258	258
引当金の増減額	△573	△905	△58
受取利息及び受取配当金	△197	△154	△386
支払利息	50	49	213
為替差損益	0	△30	△32
有価証券売却損益	△131	△267	△1,400
有価証券評価損益	117	△6	△679
投資有価証券評価損	—	—	3
固定資産処分損	4	0	11
売上債権の増減額	△213	△262	1,331
たな卸資産の増減額	△1,012	△243	△2,515
その他流動資産の増減額	137	△200	△18
仕入債務の増減額	△1	5	△74
その他流動負債の増減額	1,880	1,839	1,538
役員賞与の支払額	△19	△35	△35
その他営業活動によるキャッシュ・フロー	2	0	75
小 計	2,593	2,047	4,956
利息及び配当金の受取額	175	135	347
利息の支払額	△50	△49	△213
法人税等の支払額	△248	△757	△2,019
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,469	1,374	3,070
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△66	△46	△78
定期預金の払戻による収入	78	58	78
特定金銭信託の払戻による収入	119	32	832
有価証券の取得による支出	—	—	△626
有価証券の売却による収入	1,299	—	1,451
有形固定資産の取得による支出	△564	△309	△2,364
有形固定資産の売却による収入	1	2	43
無形固定資産の取得による支出	△262	△200	△724
投資有価証券の取得による支出	△3,129	△473	△3,171
投資有価証券の売却による収入	152	440	3,181
貸付けによる支出	△21	△32	△140
貸付金回収による収入	29	29	162
長期前払費用にかかる支出	—	△0	△8
その他投資活動によるキャッシュ・フロー	△6	△17	△204
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,368	△516	△1,570
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入	400	170	2,030
短期借入金の返済による支出	△600	△160	△2,205
長期借入金の返済による支出	—	△16	△41
親会社による配当金の支払額	△651	△543	△1,194
自己株式の取得による支出	△10	△8	△82
自己株式の売却による収入	—	0	3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△861	△557	△1,490
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	30	32
V. 現金及び現金同等物の増減額	△761	331	42
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	49,647	48,983	48,983
VII. 連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の受入高	—	—	621
VIII. 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	48,886	49,314	49,647

4. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当四半期（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

	医薬品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社(百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業利益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	14,880	1,223	16,104	—	16,104
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	982	982	(982)	—
計	14,880	2,206	17,086	(982)	16,104
営業費用	13,142	2,307	15,449	(993)	14,456
営業利益又は営業損失(△)	1,738	△101	1,637	10	1,647

前年同四半期（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

	医薬品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社(百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業利益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	14,665	710	15,375	—	15,375
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	0	819	819	(819)	—
計	14,665	1,530	16,195	(819)	15,375
営業費用	13,499	1,615	15,114	(864)	14,250
営業利益又は営業損失(△)	1,165	△85	1,080	44	1,124

(2) 所在地別セグメント情報

当四半期及び前年同四半期において、本邦売上高は、全セグメントの売上高の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

(3) 海外売上高

当四半期及び前年同四半期において、海外売上高は、いずれも連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

5. 販売実績

(単位：百万円)

区 分 \ 期 別	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
医 薬 品 事 業		%		%		%
そ の 他 代 謝 用 薬	559	3.5	486	3.2	73	15.1
神 経 系 用 薬	2,564	15.9	2,773	18.1	△209	△7.6
感 覚 器 官 用 薬	872	5.4	1,056	6.9	△184	△17.4
循 環 器 官 用 薬	3,730	23.2	4,372	28.4	△641	△14.7
消 化 器 官 用 薬	503	3.1	523	3.4	△19	△3.7
ホルモン・泌尿生殖・血液体液用薬	2,904	18.0	2,971	19.3	△66	△2.3
ア レ ル ギ ー 用 薬	687	4.3	818	5.3	△131	△16.0
そ の 他	3,057	19.0	1,662	10.8	1,395	83.9
計	14,880	92.4	14,665	95.4	215	1.5
そ の 他 の 事 業	1,223	7.6	710	4.6	513	72.2
合 計	16,104	100.0	15,375	100.0	728	4.7
(うち輸出高)	(821)	(5.1)	(243)	(1.6)	(578)	(237.7)

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結) 補足資料

1. 主要医薬品売上推移

製品名	決算期					(百万円)	
		H17('05)年 3月期	H18('06)年 3月期	H19('07)年3月期予想		H18年3月期 第1四半期	H19年3月期 第1四半期
				通期	うち上期		
排尿障害改善薬 ユリーフ ※注		-	-	1,970	900	-	491
糖尿病治療薬 グルファスト ※注		1,543	2,548	3,540	1,550	486	559
口腔乾燥症状改善薬 サラジェン		-	58	260	100	-	27
パーキンソン病治療薬 カバサール		10,010	10,336	10,000	5,110	2,705	2,511
アレルギー性結膜炎治療薬 リザベン点眼液		4,585	3,361	3,500	1,390	753	563
緑内障・高眼圧症治療薬 リズモンTG点眼液		1,138	1,195	1,200	620	302	309
高脂血症治療薬 ベザトール		10,481	10,627	10,800	5,410	2,815	2,462
脳循環改善薬 キサンボン		5,554	4,869	4,240	2,180	1,276	983
女性ホルモン剤 エストラダーム		538	520	510	250	138	123
子宮内膜症治療薬 ゾラデックス1.8mgデポ		1,220	1,127	1,010	530	278	231
切迫流・早産治療薬 ウテメリン		6,368	6,208	5,800	3,070	1,615	1,408
血液凝固阻止剤 フラグミン		2,921	2,583	2,010	1,020	739	471
活性型ビタミンD ₃ 製剤 フルスタン		691	734	740	390	199	178
アレルギー性疾患治療薬 リザベン		2,856	2,455	2,270	1,190	626	534
気管支喘息治療薬 ドメナン		780	682	590	310	192	152
血圧降下薬 シナロング		312	1,151	1,450	620	280	285
体外診断用医薬品 フリースタイルキッセイ		1,308	1,411	1,400	700	369	350

※ユリーフ及びグルファストの平成19年3月期売上予想値及び平成19年3月期第1四半期売上実績は販売提携先への供給額を除いた金額(自社販売額のみ)です。平成18年3月期以前の売上高には販売提携先への供給額を含んでおります。

2. 新薬開発状況(国内)

(平成18年8月1日現在)

開発段階	製品名／ 一般名	開発番号	開発区分	予想される適応症	主な作用	備考	
承認申請中	グルファスト® (GLUFAST)／ ミチグリニド (mitiglinide)	KAD-1229	創製品／自社開発	2型糖尿病における食後血糖推移の改善 (α -グルコシダーゼ阻害剤との併用療法)	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	効能追加	
	サラジェン® (SALAGEN)／ ピロカルピン (pilocarpine)	KSS-694	導入品／エム・ジール・アイ・ファーマ(アメリカ)	シェーグレン症候群患者の口腔乾燥症状 の改善	唾液分泌促進作用	効能追加	
臨床 試験	第Ⅱ/Ⅲ相	グルファスト® (GLUFAST)／ ミチグリニド (mitiglinide)	KAD-1229	創製品／武田薬品共同開発	2型糖尿病における食後血糖推移の改善 (ピオグリタゾンとの併用療法)	速効・短時間型インスリン分泌促進作用	効能追加
	第Ⅱ相		KUC-7483	創製品／自社開発	過活動膀胱	β 3受容体刺激作用	
	第Ⅰ相		JR-013	導入品／ 日本ケミカルリサーチ共同開発	腎性貧血	赤血球増加作用	
			KVK-702	自社開発	関節リウマチ	p38MAPキナーゼ阻害作用	
			KGT-1681	創製品／自社開発	2型糖尿病	SGLT2阻害作用	
	KUL-7211	創製品／自社開発	尿管結石に伴う疼痛緩解、排石促進	β 2, β 3受容体刺激作用			

※前回公表時(平成18年5月)からの変更点:なし

3. 新薬開発状況(海外)

(平成18年8月1日現在)

開発段階	一般名／ 開発番号	開発区分／導出先	導出先権利許諾地域／自社開発地域	予想される適応症	主な作用
承認取得済	ミチグリニド／ KAD-1229	チョンウェ製薬(韓国)	韓国	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
承認申請準備中	ミチグリニド／ KAD-1229	ヒクマ(ヨルダン)	中東	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
第Ⅲ相	シロドシン／ KMD-3213	ワトソン(アメリカ)	アメリカ、カナダ、メキシコ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α 1A受容体拮抗作用
	シロドシン／ KMD-3213	チョンウェ製薬(韓国)	韓国	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α 1A受容体拮抗作用
	シロドシン／ KMD-3213	レコルダッチ(イタリア)	欧州、中東、アフリカ	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α 1A受容体拮抗作用
	※ ¹ ミチグリニド／ KAD-1229	自社開発	中国	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
第Ⅲ相準備中	※ ¹ ミチグリニド／ KAD-1229	オリエントユーロ(台湾)	台湾、香港	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	※ ¹ シロドシン／ KMD-3213	シンモサ(台湾)	台湾、香港	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α 1A受容体拮抗作用
第Ⅱ相	※ ² ミチグリニド／ KAD-1229	エリキシア(アメリカ)	北米、中米、南米	2型糖尿病	速効・短時間型インスリン分泌促進作用
	シロドシン／ KMD-3213	第一製薬(日本)	中国	前立腺肥大症に伴う排尿障害	α 1A受容体拮抗作用
	VX-702 (KVK-702)	ヴァーテックス(アメリカ)共同開発		関節リウマチ	p38MAPキナーゼ阻害作用
	KGT-1251、 KGT-1681	グラクソ・スミスクライン(イギリス)	日本、韓国、中国、台湾を除く全世界	2型糖尿病、肥満	SGLT2阻害作用
	※ ³ KUR-1246	メディシノバ(アメリカ)	日本を除く全世界	切迫早産	β 2受容体刺激作用
第Ⅰ相	KFA-1982	自社開発		深部静脈血栓症など	血液凝固第Xa因子阻害作用

※前回公表時(平成18年5月)からの変更点:なし

※1: 第Ⅲ相臨床試験からの開発(第Ⅰ相及び第Ⅱ相臨床試験はスキップ)

※2: 今後の臨床開発についてはFDAと協議中

※3: メディシノバに技術導出したKUR-1246は第Ⅱ相臨床試験の準備中